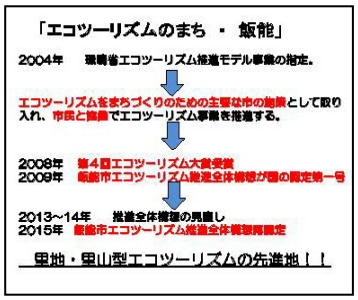
〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 4-2-2　　TEL/04-2964-2511　FAX/04-2964-2519
E メール/shimin@ictv.ne.jp　http://iruma-skc.seesaa.net/

市民講座「地域資源活用術～ないものねだりからあるものさがしへ～」が開催されました・・・・・・・・・・・・・・3月20日(金)



地域資源の活用に興味のある市民、市民団体を対象に、駿河台大学平井純子准教授を講師に招いて、地域資源活用術の講座を開催した。参加者は 20 人ほど。平井先生は、ご自身の知床での体験などをもとに、身近な環境に目を向けてみること、ふだんの生活の中にエコツアーのヒントがあることを力説した。地元では日常生活で当たり前のことが、外から見ると非日常の当たり前ではないこと、エコツアーはこうした何気ないものを組み合わせてみることが基本である。

先生は、現在、飯能市のエコツアー協議会の会長を務めているが、実際のエコツアーガイドもしている。駿河台大学の里山で何も用意せず、子どもたちに里山で秘密基地を作るように促したら、初めは戸惑っていた子供たちも、次々と工夫を凝らして活発な活動を開始した。入間川で困っている外来魚の駆除作業をエコツアーにして、地曳網で捕ったブラックバスをフライにして食べたらオイシイと大好評。これらは飯能市エコツーリズムの人気プログラムとなっている。古民家を再生してエコストーブをつくるエコツアーも近々開催するそうだ。先生はなんでもエコツアーの材料にしてしまう。こうした活動が評価され、環境省の二度目のエコツアーモデル地域に指定されるとともに、海外からも視察に訪れているとのことである。

後半は 4～5 人ずつのグループに分かれて、それぞれのグループごとに入間の地域資源を探すワークショップを行った。狭山茶、加治丘陵、不老川、霞川、入間川、ジョンソンタウン、アウトレット、万燈まつり、航空祭、日光街道、武蔵豊岡教会、西洋館、愛宕神社、出雲神社、いるまんじゅうなど、思いついた地域資源を参加者それぞれが付箋紙に書いて、模造紙に貼り、最後にグループごとに発表した。今回は、地域資源を探すはじめの一歩で、これからワークショップをどんどん積み重ねて、入間市が始めようとしているシティ・セールス、観光に結び付けたいということで、大いに盛り上がりました。あっという間に予定の時間がきて、盛会のうちに講座は終了しました。

平成 26 年度市民提案型協働事業報告会が開催されました・・・・・・・・・・・・3 月18日(水)

市民提案型協働事業を実施した市民活動団体の事業報告があった(イルミン活動室１)。報告発表は一団体 10 分で、審査委員からの質問５分。それぞれの団体から詳細な活動報告があった。各団体の名前と事業名は次のとおり。入間市の文化遺産をいかす会【こけーら文化遺産発掘隊】、NPO 法人日本カルチュアヨガ協会【ヨガでママ友をつくろう！】、宮寺・二本木ふるさと元気アップ事業実行委員会【「いってんべー宮寺・二本木八景」の普及】、入間おやこ劇場【子育てがもっと楽しくなるじ・か・ん】、いるま子育て情報発信隊【いるま子育てわくわくマップ２０１４多言語版】、NPO 法人バーブレスフック普及協会【市民による魚類調査・魚類展示】。

平成 26 年度市民提案型協働事業の報告内容

入間市の文化遺産をいかす会

★こけーら文化遺産発掘隊

H25 年度協働事業を継続。電子版「入間こけーら文化遺産」のコンテンツの充実化を図った。その過程として、骨董市の楽しみ方、文化遺産ウォーク in 扇町屋 2014 秋、生まれ変わった教会堂を見てみませんかを開催した。

NPO 法人日本カルチャーヨガ協会

★ヨガでママ友をつくろう！

H25 年度協働事業を継続。産後の母親の健康づくりのため、7 月は扇町屋、9月は東町、11 月は二本木の各公民館でヨガと交流会を実施。二本木公民館ではママサークルが誕生した。今後も中央公民館に広報面及び会場確保等をお願いし、事業を継続する。

宮寺・二本木地区ふるさと元気アップ事業実行委員会

★「いってんべー宮寺・二本木八景」の普及

H25 年度協働事業を継続。宮寺・二本木八景の自然・文化財・伝承などの普及のため、ウォーキング大会の実施と案内看板を設置した。ウォーキング大会では 164 人もの参加者が集まった。看板の設置により訪れた人が八景地であることを確認しやすくなった。

入間おやこ劇場

★子育てがもっと楽しくなるじ・か・ん

地域の子育て講座６回コースを東藤沢公民館と東町公民館でおこなった。両公民館で 15 名ずつが参加、絵本の読み聞かせや絵具を使ったアート、楽器を使ったコンサートなどを実施。講座を通して参加者、公民館、地域がつながることができた。

いるま子育て情報発信隊

★いるま子育てわくわくマップ２０１４多言語版

市内で暮らす子育て中の外国人のために、日本語のいるま子育てマップを４カ国語に翻訳した。HP に PDF 版を UP。翻訳者との打合せは延べ 15 回以上、扇町屋（Ogimachiya）の地名一つとってもローマ字表記が種々あり苦労した。

NPO 法人バーブレスフック普及協会

★市民による魚類調査・魚類展示

不老川・入間川・霞川の魚類調査を実施。一般参加者だけでなく、近隣の見学者も多く集まり、身近な水辺環境への関心を高めることができた。また、市役所 1 階ロビーに河川別に計 14 種類の魚類を展示した。水槽の前に多くの人が立ち止まり、好評だった。

登録新団体紹介

市内で活動する団体の皆さんの活動内容やイベント情報の提供をしています。

認知症予防ファシリテーター「Ciao-てっく」をすすめる会

代表：川名千鶴子
Ｅメール：runachi@bc4.so-net.ne.jp

皆さん、こんにちは。

認知症を予防するには、栄養バランス、脳の活性、運動と、いろいろな対策があります。そんな方法を勉強しながら認知症の予防をしていく団体です。

団体名の Ciao は入間の名産お茶の反対、おちゃ→チャオ、てっくは、予防をするための「早歩き」てくてくの意味。「Ciaoーてっく」は、入間市の高齢者福祉課が進める認知症予防事業を応援し、認知症予防について理解し、すすめることを目的として設立されました。会員は、ファシリテーターと、認知症予防事業に参加し、予防の仕方を実践している市民が中心です。

月１回のイルミンでの活動ミーティングの他、「自分たちで川越や横浜、入間市などの地域の名産や歴史・観光スポットを調べて、実際に行ってみる」などの認知症予防の小旅行を実施しています。そのほかにも、入間市出前講座を利用した勉強会など、会員発案の活動を活発に行っています。

今年で結成２年目を迎えました。今後も、ますます元気に、お互いの理解を深めながら、さらに多くの市民の方たちが参加できるような活動を進めていきたいと考えています。

イルミンを使用させていただき、他の団体とも交流する機会が増えています。高齢化が切実になってきている現在、楽しく、気軽にできる認知症予防をすすめていきたいと思います。興味のある方は、是非、ご連絡ください。活動は、原則として、第３火曜日午前 10 時からです。

会員と楽しくお喋り

体操は楽しく

◆平成27 年度市民活動センター登録申請書等の提出のお願い！

1.提出書類　・平成 27 年度市民活動センター登録更新申請
　　・協働のまちづくりに関するアンケート
2.提 出 先　自治文化課または市民活動センター(イルミン)窓口
3.提出方法　直接持参、FAX またはメールで提出
4.提出期限　平成２７年４月３０日（水）